



# 令和5年度環境省温室効果ガス排出量 算定方法検討会の開催について

令和5年度環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会  
令和6年1月22日（月）



- 気候変動枠組条約（UNFCCC）第4条・第12条及び関連する締約国会議決議により、附属書I国は、**自国の温室効果ガス排出・吸収目録（インベントリ）を作成し、毎年4月15日までに条約事務局に提出する必要がある。**
- 2024年提出のインベントリは、パリ協定第13条における「強化された透明性枠組み」の下で、2年に一度提出する**隔年透明性報告書（Biennial Transparency Report: BTR）の一部として扱われる。**これまで、条約事務局に提出されたインベントリは、条約事務局が編成する技術専門家審査チームにより、温室効果ガス排出・吸収量の算定が適切になされているか審査を受けてきたが、**BTR提出年ではパリ協定に基づく2030年度排出削減目標（2013年度比-46%。さらに、50%の高みに向けて挑戦を続けていく。）達成に向けた排出・吸収量のトレンドや各対策・施策の進捗状況等の評価も加えて実施される。**
- インベントリは、**地球温暖化に対する国内の政策・措置を検討する際の基盤となる極めて重要な情報**であることから、最新の科学的知見や技術的審査における改善勧告等を踏まえ、**可能な限り我が国の実態に即した排出・吸収量を算定する必要がある。**加えて、パリ協定の下での2030年度排出削減目標を確実に達成するため、**国内の政策・措置による排出削減効果をインベントリに適切に反映していく必要がある。**
- 上記を踏まえ、2024年4月に提出予定のインベントリ（1990～2022年度の温室効果ガス排出・吸収量）の作成に向け、パリ協定第13条のためのモダリティ・手順・ガイドライン（Modalities, Procedures and Guidelines : **MPGs**）、**2006年IPCCガイドライン、2006年IPCCガイドラインの2019年改良版に基づく算定方法の改善・精緻化、過去の審査において指摘を受けた課題への対応、対策・施策による削減効果や進捗状況を反映した算定方法の設定**等を検討するため、温室効果ガス排出量算定方法検討会を開催する。

- パリ協定下での初めての提出となる**2024年提出インベントリ（1990～2022年度の温室効果ガス排出・吸収量）**における算定方法、活動量及び排出係数等の新規設定及び改善
- その他

- 温室効果ガス排出量算定方法検討会の下に設置した**1つのワーキンググループ及び8つの（小）分科会**において検討を行う。
  - ✓ 分野横断的課題：インベントリワーキンググループ（WG）
  - ✓ エネルギー・工業プロセス及び製品の使用分野：エネルギー・工業プロセス分科会
    - ✓ CCU（CO<sub>2</sub>の回収・利用）に関する事項：CCU小分科会
  - ✓ 運輸分野（CH<sub>4</sub>, N<sub>2</sub>O）：運輸分科会
  - ✓ HFC等4ガス分野：HFC等4ガス分科会
  - ✓ 農業分野：農業分科会
  - ✓ 廃棄物分野：廃棄物分科会
  - ✓ 土地利用、土地利用変化及び林業（LULUCF）分野：森林等の吸収源分科会
  - ✓ NMVOC（非メタン揮発性有機化合物）分野：NMVOC分科会

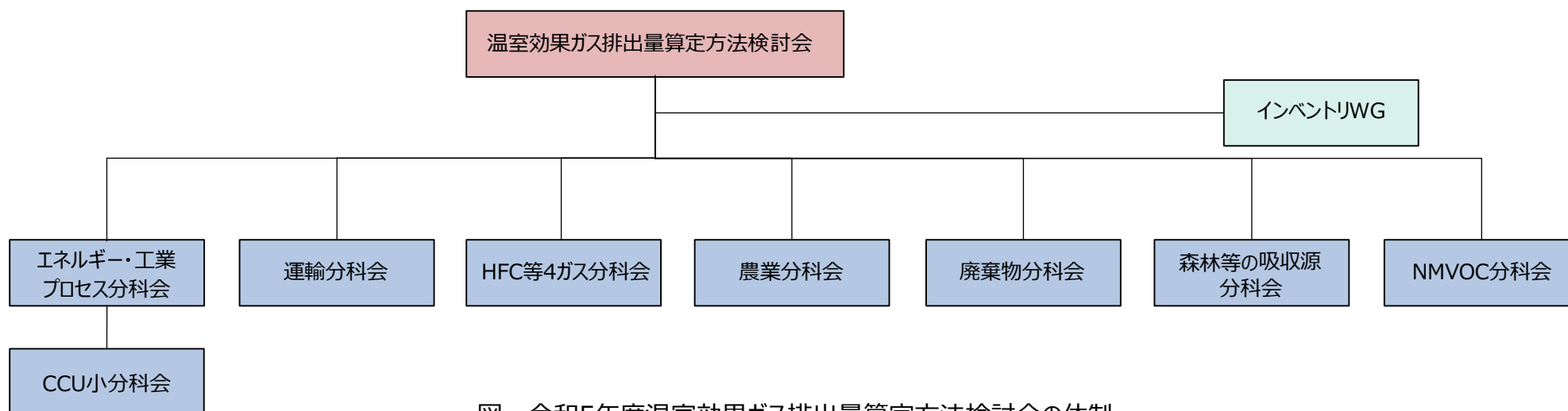


図 令和5年度温室効果ガス排出量算定方法検討会の体制

# 検討スケジュール



- **令和6年1月に開催予定の温室効果ガス排出量算定方法検討会（親検討会）**までに各分科会を開催し、2024年4月に提出予定の2024年提出インベントリ（1990～2022年度の温室効果ガス排出・吸収量（確報値））に反映する算定方法の検討を行う。  
※ なお、パリ協定下で排出・吸収量を報告するための共通報告表（Common Reporting Tables : CRT）の電子報告ソフトウェアが2024年6月に提供予定となっているため、**2024年3月にはインベントリの報告書（National Inventory Document : NID）のみを提出し、報告ソフトウェア提供後にCRTを報告する見込み。**
- 2024年末までに作成・提出する第1回隔年透明性報告書において、パリ協定に基づく2030年度排出削減目標（2013年度比－46%）に向けた進捗評価が実施される予定。

時期	活動	主な内容
2023年8～12月	各分科会（第1回）の開催	今年度の検討方針の確認 2024年提出インベントリに反映する算定方法の検討
2023年11月～ 2024年1月	各分科会（第2回）の開催	2024年提出インベントリに反映する算定方法の検討 積み残し課題の検討
2024年1月22日 （本日）	温室効果ガス排出量算定方法検討会（親検討会）の開催	2024年提出インベントリに反映する算定方法の検討・承認
2024年2～3月	2024年提出インベントリ（確報値）の作成	2024年提出インベントリの作成（承認された算定方法等の反映、2022年度活動量の反映、排出・吸収量の算定、国家インベントリ文書（NID）の作成等） 品質保証/品質管理（QA/QC）の実施
2024年4月	2024年提出インベントリ（確報値）の提出・公表	UNFCCC事務局への2024年提出インベントリ（※NIDのみ）の提出・公表 （提出期限：4/15）
2024年7月以降	2024年提出インベントリ（CRT）の提出・公表	UNFCCC事務局への2024年提出インベントリ（CRT）の提出・公表
2024年末	第1回隔年透明性報告書（BTR1）の提出	2030年度排出削減目標への進捗を含むBTR1の作成・提出